

北区・東区・石狩地区

平成24年度第1回ミニリハビリテーション連絡会

日時：平成24年9月7日（金）

場所：ケアセンター栄町 4階 コンベンションホール

参加人数：32名

テーマ：在宅リハであなたが大切にしていることは？

今回は、「在宅リハであなたが大切にしていることは？」をテーマに、訪問リハ従事者に限らず、通所のセラピスト・介護福祉士・ケアマネージャーの方々にもご参加いただきました。

グループワークでは、在宅生活をされている利用者様との関わりの中で、日々大切に思っていることを、KJ法を用いて分析しました。参加者ひとりひとりが付箋1枚に対し1項目を、出来るだけ沢山書き出し、グループ内で話し合いながら、カテゴリー分けを行いました（次ページ図1）。

カテゴリーの項目は、グループ内で自由に決めていただき、“接遇”“専門職として”“他職種との連携”“Six Sence”等々、各グループのカラーが見られる結果となりました。

その後、各グループでどのような話が展開されたのか6グループ全ての代表者に発表していただきました。

全てのグループに共通して話されていたことは、“接遇”についてで、在宅は利用者様のお宅にお邪魔する立場であると同時に、身だしなみをはじめ、気持ちの良い挨拶や細かな気遣いから信頼関係が生まれるというお話が出ていました。

そのほかには、“自分自身や仲間の健康管理”“帰りがけの玄関先での会話が意外に重要”、中には“ミニリハ連のような外部の勉強会への参加”など、“なるほど！”と思わせる内容も出ていました。また、アンケートでは、“当たり前なこと意識していなかった部分を文章化し整理することで、再認識する機会となった”“様々な視点・考え方に触れることができ勉強になった”などの感想を頂きました。



今回、話し合われた内容をもとに、今後はそのひとつひとつの項目を掘り下げていけるように企画していきたいと考えています。

(図1)

88

自立支援

信頼関係

~~信頼関係~~
 信頼関係の
 重要性を学ぶ

ご本人・家族
 の意見。

依存を作らない
 ために
 過度に干渉し
 ない

適切な距離を

時には親しい距離
 にもなる

本人の居場所を
 つくる

本人の意欲を
 引き起こすものは
 何なのか
 探さ

4-4 アプローチ

ホスピタリティ
 入達へ意見
 考えを伝える

取組との
 連携
 連携の機会

とつながる

社会貢献

社会に貢献
 したい気持ち
 育てる

対
 相手

マナー・接遇

自分
 について

馬車場
 どのに馬車場

忘れ物のチェック

整理整頓
 元の状態へ

連絡は必ず
 早い目に。

その家の
 ルールを
 知り、守る

あいさつ

言葉使い

言葉遣い

身だしなみ

服装等、
 身だしなみは
 なるべく清潔
 に。

利用者の、家
 族の話を聞いた
 こと、忘れな

コミュニケーション スキル

相手のまなこ
 みる
 自分のまなこ
 使いたす
 焦らさない
 打ち合わせ

その場での対応
 できずはあ
 対応していく

自分の
 表情

治療

自分の体
 どう感じているか
 (身体図式)
 筋力・感覚

空欄の付箋

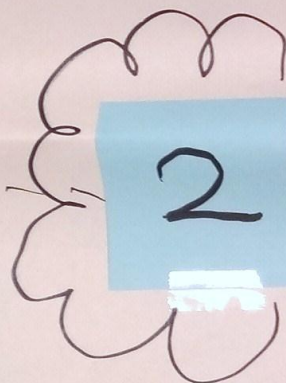
アセスメント

個人の環境を
 みる

表情を
 見る

どんな生活に
 しているか
 想像する

体質の
 変化を見る
 介助



知識

楽にできる